



古賀市記者懇談会（9月期）

令和8年9月30日(水)13時30分～

会場:A応接室

朝日新聞社、共同通信社、産経新聞社、時事通信社、西日本新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社
FBS、J:COM、KBC、NHK、RKB、TNC、TVQ(50音順)

①古賀市「みらい特派員」が未来を考える活動をスタート！

【古賀市役所】（問い合わせは 経営戦略課 吉澤 092-405-0111）

古賀市では、市制施行30周年記念事業として、市内の中学生が宇宙・最先端技術・ものづくりなどを学び、「30年後の古賀市」への提言を考える「古賀市みらい特派員事業」を実施します。

11月のJAXA筑波宇宙センターなどへの視察研修に先立ち、10月24日（土）に事前ワークショップを開催し、古賀市の良いところや課題を考えながら、視察研修に向けたテーマや着眼点を整理します。

②自動運転バス「自動運転のるーと」の実証運行を行います

【古賀市役所】（問い合わせは 経営戦略課 横山・古賀 092-942-1113）

古賀市では、運転士不足によるバス路線維持の課題を抱えている一方で高齢化の進行等により公共交通の需要が高まっています。タクシー事業者、バス事業者の協力体制の下、交通資源を活用した自動運転バスの実証運行を行うことで、持続可能な公共交通ネットワークの持続性の確保をめざします。

「のるーと」と自動運転バスのシステムを連携させた実証運行は、昨年度全国初の取り組みとして実施し、今年度もルートを変えて継続実施します。「自動運転のるーと」は、既に「のるーと」を導入している全国60以上の自治体にも展開可能なモデルをめざします。

③第3回！古賀駅前まると遊び場プロジェクト2026

【古賀市役所】（問い合わせは 古賀駅周辺開発推進課 吉田・小西 092-405-3107）

10月24日（土）1日限定で駅前と商工会前の道路を車両通行止めにし、歩行者の滞留・回遊を促す空間づくりに向けた沿道利活用社会実験を実施します。今回は古賀駅西口をみんなの「遊び場」にするため、公共空間に出店してみたい人のチャレンジ出店ブースもあります！

④特撮美術監督井上泰幸の西鉄街を完全再現！ガバメントクラウドファンディング

【古賀市役所】（問い合わせは 経営戦略課 後藤 092-942-1346）

古賀市出身の井上泰幸さんは、「特撮の神様」として知られる円谷英二監督とともに、日本の特撮を最前線で支えた人物です。その井上泰幸さんが手掛けた特撮作品の「西鉄街」を完全再現します。再現を行うのは、井上泰幸さんを師とする特撮美術監督の三池敏夫監督。三池監督は、昨年西鉄街の図面を完成させ、来年いよいよ図面から立体物を制作します。

⑤人と猫が幸せになる街をめざして 飼い主のいない猫への取組を支援するため

4回目のクラウドファンディングに挑戦

【古賀市役所】（問い合わせは 環境課 須賀 092-942-1127）

飼い主のいない猫に関する問題が、地域でのトラブルに発展するケースもあります。古賀市では、そのような問題を地域の環境問題と捉え、皆さんからの寄附を財源に、飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用と猫の譲渡にかかるワクチン接種・ウイルス検査費用の一部を助成しています。

⑥2026 上下水道ラボを開催します

【古賀市役所】（問い合わせは 上下水道課 柴田 092-942-1129）

水を使った実験やあそび、下水道についての展示などを通して、古賀市の水道・下水道について楽しく学べる場としてイベントを実施します。

⑦五所八幡マルシェ「防災フェス」を開催します

【古賀市役所】（問い合わせは 危機管理課 甲斐・安部 092-691-1101）

2026年2月から偶数月に開催されている五所八幡マルシェで、防災フェス

「むすぼう！フェス もしものを、いつもに。」を10月25日（日）に開催します。

防災を楽しみながら「自分ごと」として持ち帰ってもらえるイベントです。

■全体の問い合わせ先

古賀市役所経営戦略課 佐田・井手＝092-942-1346 ✉pr-koho@city.koga.fukuoka.jp

●今後の記者懇談会の日程（予定）

- ・ 10月29日（木）13時30分～ 場所：古賀市役所 A応接室